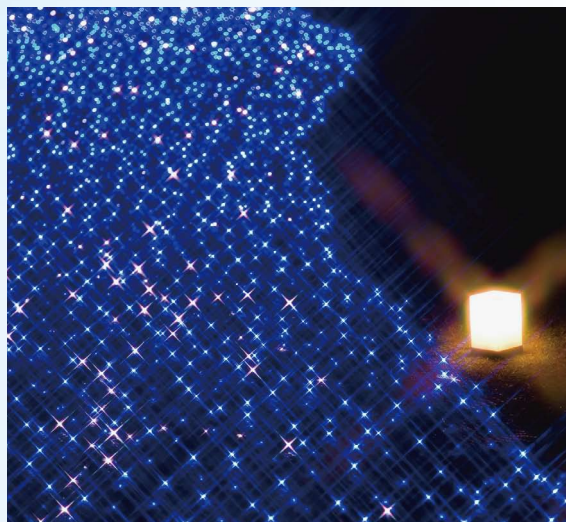


クリスマスのイルミネーションで街を彩る青色発光ダイオード (写真はイメージ)。

「特許によって開発企業が高い利益率を得ている成功例だ」と尾崎弁護士



というものでは決してありませんが、特許戦略がなければ技術開発型ベンチャー企業は成功しないという関係はあります。まずは優れた技術の開発とその事業化の成功が必要です。しかし、ベンチャー企業の場合は事業化に成功しても、大手企業が後発参入してくると潰されてしまいます。これを防ぐのが特許戦略。

ベンチャー企業が特許権を持つ目的はこの点にだけあるといつても過言ではありません。開発した技術がしっかりとした特許で保護されていれば、大手企業にも十分対抗できます。うまくいけば、ベンチャー企業が新たに開拓した市場がある期間、法律上正当に独占できる。その間に市場を成長させることができればベンチャー企業も大きく成長できます。

—— なぜ特許出願だけでなく、特許戦略が必要なのでしょう。

尾崎 もし、ベンチャー企業が強力な特許を持つていれば、何もなくても後発参入者は現れてきません。しかし現実には、ただ特許出願をするだけでは実際に役に立つ特許が得られるものではありません。特許法は必ずしも特許権者のためにだけ作られている法律ではなく、特許権によって経済活動の制約を受ける第三者にも配慮して制度が作られています。特許権の権利範囲は最終的に裁判所の判断によって決まるもので、判決が出るまではどれほどの強さを持った権利かわからないことも多いのです。実際に裁判になった後で、権利の取り方がよくなかったことがわかるという場合があります。しかし、それでは手遅れです。

そこで、将来権利の侵害者が現れて裁判になったときに有効な権利行使ができる権利を取得する必要があります。

ベンチャー企業の特許戦略を支援するシティユウワ法律事務所

—— ベンチャー企業は資金的に特許出願に回せる費用に大きな制約がありますね。

尾崎 最少の費用で、最大の効果が得られるような特許出願の仕方をよく考える必要があ

ります。発明の技術的内容だけでなく、どのような事業を行い、市場にはどのような競争相手が予想されるかなどの状況を考慮して最適な特許の取得を目指す必要があります。

—— 尾崎弁護士は、特許訴訟だけを専門にキャリアを積んでこられました。

尾崎 現在100名余りの弁護士がいるシティユウワ法律事務所には約20名の知財グループがあり、4名の理系出身弁護士がいます。私自身、京都大学で理学修士を取得し、84年から3年間はアメリカの特許訴訟を専門とする法律事務所勤め、半導体に関する日米企業間の大規模特許訴訟に関与しました。日本に戻ってバイオ、GaN青色発光ダイオードの案件に関与するなど、どのような技術分野にも対応できる技術面での蓄積も有しています。

—— 特許がベンチャー企業の成功に不可欠であることはアメリカでの実務経験を通じて20年以上前に学ばれたと。

尾崎 残念ながらわが国ではベンチャー企業が成功するための条件が整っていないと長く感じていました。しかし、最近その条件がそろいかけてきているように思います。そこで、ベンチャー企業の成功のために必要な条件の一つである特許戦略について支援を始めることとしました。私どもの事務所は特許出願業務を扱わないので、実際の特許出願を担当する他事務所の弁理士と協力してサービスを行います。

技術革新型ベンチャー企業の特許戦略を支援

シティユウワ法律事務所

「優れた技術を持った技術開発型ベンチャー企業でも、しっかりとした特許戦略がなければ事業の成功は難しい」と語るのは、総合法律事務所、シティユウワ法律事務所でのベンチャー企業の特許戦略支援を担当する尾崎英男弁護士。特許裁判の経験豊富な理系出身の尾崎弁護士は、日本の経済発展には技術開発型ベンチャー企業の活躍が欠かせないと支援に乗り出した。

—— 日本の経済発展にはベンチャー企業の成功が不可欠だと指摘されています。

尾崎 少子高齢化のわが国が経済発展を続けるには、イノベーションを活性化させるしかありません。これまでの技術革新は大企業を中心に行われてきましたが、今後は大企業だけでなく、ベンチャー企業による技術開発、事業化を進展させることも必要です。大企業では市場規模の小さな事業には目が向けられませんが、失敗するリスクの高い研究開発は躊躇されがちです。リスクの大きな開発や、ニッチ市場を含む多様な事業の開拓はベンチャー企業によつてなされるものです。

—— しかし、実際に技術開発型ベンチャー企業の成功例は少ないのが実情です。

尾崎 アメリカのように、大学を出た最も優秀な学生がベンチャー企業を目指すという社会には将来性が感じられますが、わが国ではベンチャー企業の成功例が少ないために、挑戦をしようとする意欲がそがれてし



尾崎 英男 弁護士 Ozaki Hideo

技術開発型ベンチャー企業の成功には特許戦略が不可欠

—— 技術開発型ベンチャー企業が成功するためには何が必要なのでしょう。

尾崎 特許戦略があれば事業が成功する